

第2部会(第2回) 意見集約表(案)

資料1

審議内容: 産業・雇用に関する部分

委員名	No.	素案ページ	区分	各委員からのご意見	➔	意見集約(案)
吉田委員 (欠席者意見)	1	P147	政策8 産業・雇用	地域を支えている2本柱は農業セクターと観光セクターだと思っている。そして地域創生とは、こうしたセクターにいる中小企業が直接海外と結びつくことであると。その意味でP147に地域内経済循環をここまで強調するのはどうなのか。		地域内経済循環は「政策8 地域経済に活力を生み出す産業の振興と雇用の創出」だけではなく、「分野5 産業・交流」の中で生み出すことが重要という記載にしてはどうか。
池田委員 (欠席者意見)	2	P148	政策8 産業・雇用	「多様な人材の活躍」において魅力ある企業の誘致などにより、若者に選ばれる雇用の創出が重要でとされていますが、地域企業の魅力発信や施策1③の市内事業者の認知度向上も必要と考えている。そのため、企業誘致のみに頼るような表現は変更してはどうか。		新潟市の現状/将来を見据えた課題の「多様な人材の活躍」二つ目の○において、若者の市外への転出超過解消への取組の記載を、企業誘致以外の要素も加えてはどうか。
北川委員	3	P149	政策8 産業・雇用	149ページ④の商店街の部分について、施策を長期的にやるのであれば、段階的に進化させていく必要があると思う。すごくきれいな言葉でまとまっているが、具体的というか、進化した部分が見えてこない。ワクワク感を感じない。強い言い方をしますとそういう感じがしてきて、実際、今回の総合計画の素案は、やはり選ばれる新潟市ということで、20代、30代の若い方にワクワクしながら読んでもらいたい。		施策1④の商店街の施策について、取組が将来に向かってどのように進んでいくのか具体的に表現してはどうか。
志田委員	4	P150	政策8 産業・雇用	起業の際は、資金面など色々不安材料はあると思うので、例えば保証など、思い切ってチャレンジできるような仕組みがあると良いのではないかと。雇用創出はとても重要なところであり、もう少し思い切った施策というのがあっても良いのではないかと。		施策2において、挑戦を促す環境づくりへの取組を記載するとともに、官民連携を含めた地域ネットワークの活用などの要素を加えてはどうか。
星委員	5	P150	政策8 産業・雇用	起業した同士のつながりなど、新潟は人とのつながりをすごく大事にする県民性だと思うので、そういった官民連携の部分をもう少し強めに記載すると、課題解決というか、市だけではやりきれない部分が解決されるのかもかもしれない。		
小宮山委員	6	P150	政策8 産業・雇用	地域のネットワークを活用してとか、記載を加えてもいいのかもしれない。そこが多分、すごく新潟の強いところ。それだけでワクワク感や伝わらないのが、うまく書き込めると良いと感じる。		
星委員	7	P150	政策8 産業・雇用	自分が事業をしていく中でこれまで感じてきたこととして、起業など何かははじめようとしたときに、条例や法律など、そういったものがネックとなってやりたくてもできないことが多かったです。農林水産の審議のところでも出てきましたが、新規事業の起業や創業環境づくりの分野において、多様な取組に対して柔軟な対応や考え方があった方がありがたい。そういったところを盛り込むことはできないか。		

第2部会(第2回)意見集約表(案)

資料1

審議内容:産業・雇用に関する部分

委員名	No.	素案ページ	区分	各委員からのご意見	意見集約(案)
山際委員	8	P150	政策8 産業・雇用	150ページの施策2③において、にいがた2kmエリアにおけるオフィスの整備といったところでIT産業の誘致に具体性が見られて非常に良いと思う。 また、もう少し幅広く雇用を確保していくという面で考えると、工業用地の整備のところなどを、前向きに、ワクワク感というか、そういった観点から見ると、もう少し内容を盛り込んでどうかと感じた。	施策2③の一つ目、三つ目の○において、もう少し具体的な方向性や表現など、内容を加筆してはどうか。
吉田委員 (欠席者意見)	9	P150	政策8 産業・雇用	地域創生とは、農業・観光などのセクターにいる中小企業が直接海外と結びつくことであると思うので、市内の企業の輸出比率や活躍しているグローバル企業をさらに支援し、そうした企業の関連企業を育成するような施策を打ち出すことはできないものか。	施策2④において、海外事業の重要性や輸出促進に向けた取組の方向性を加えてはどうか。
吉田委員 (欠席者意見)	10	P151	政策8 産業・雇用	政策指標について、市内GDPに占める輸出比率などを加えてもよいのではないかと。	輸出について、個別事業の成果指標として捉えていくことを検討してはどうか。 ※市単独の輸出額等を把握できないため
小宮山委員	11	P91	重点戦略8	待機児童ゼロなど、新潟市は頑張っているところも沢山あって、そういうところで新潟の特色を活かしてさらに伸ばすとか、もう少しワクワクするような、これを読んだ人が「新潟はいいね」と感じ、新潟で子育てし、働くことを選んでくれるよう、もっとそういった点を自慢してもいいのではないかと。新潟の方はあまり自慢しないけれども、戦略展開の方向のところで、そういった要素を少し入れてもいいのではないかと。	仕事や子育て環境に係る新潟市の強みの要素を、戦略展開の方向に加えてはどうか。
志田委員	12			新潟は他県から単身赴任で来る人達からの評価は非常に高い都市である一方、住んでいる人達自身の評価は高くない。 そのため、若者が地元を一旦離れても帰ってきたくなると思うよう、新潟への誇りと愛着を小さい頃から育む必要がある。教育カリキュラムや施策にそういった取組を入れた方が良いのではないかと。	他の部会にて集約予定